

## お礼をする

家のとある部屋。男性が1人、女性が1人と男の子、女の子が1人ずつ座っている。誰かを待っているような感じで話をしている。女の子が、女性に対して、

お母さん、兄さんはいつ戻るの？

男の子が、その女性に対して

そうだよ、母さん。どのくらい会ってないかなあ。早く戻ればいいのに。

そうしているうちに、若い男の子が部屋に入ってくる。手には旅行用の鞆を提げている。部屋に入るとすぐに女性に話しかけ、近くに来て

母さん、戻ったよ。

お帰り。遅かったね。ほら、みんな待ってたんだよ。元気そうで何よりだよ。アッラーのおかげだね。

それから男性の方に向かってお辞儀をして言う。

父さん、ただいま。

お帰り。元気そうだな。帰りは問題なかったかい？

はい、父さん。大丈夫でしたよ。サーイマー、何でそんなところにいるんだよ。パルヴェーズもこっちに来なよ。

兄さん、こんにちは。サーイマーが言う。

兄さん、こんにちは。パルヴェーズが言う。

こんにちは。

母親が言う。「こっちに来て座りなさい。疲れたでしょう。何か食べるかい？」

いや、いいよ。ありがとう。今はほしくないんだ。

父親が言った。

こっちに来なさい。ちょっと話があるんだ。近くに座りなさい。

はい、父さん。わかりました。けど、みんなのために持ってきたお土産があるので渡すよ。

自分の鞆を開けて、みんなにお土産を渡す。

これ、どうぞ。母さんにはショールにしたよ。スワート製だよ。冬でも暖かいから。

母親がそれを受け取って祈る。

アッラーのご加護がありますように。健康でありますように。こんなに気を遣ってくれて。ありがとう、母さん。いいと思ったんだ。

それから父親の方を向いて

ほら、父さんにはゴルフクラブにしたよ。スイヤールコート製だよ。きれいだし、良さそうでしょう？

そうだな。いいじゃないか、おまえの見立ては。

ありがとう、父さん。それから、サーイマーには何にしたと思う。ほら、ムルターン製のチ

チャッパルにしたよ。色もきれいだし、装飾もすばらしい。それに頑丈だし。履いていって友達に自慢できるよ。

かわいいわね、これ。

どういたしまして。

本当に、友達に見せに行くわ。

それから、パルヴェーズには、これだ。ペシャーワルのチャッパルだ。君が年取っても壊れないくらい、丈夫で長持ちするよ。

ありがとう。本当に丈夫そうだね。

そうしているうちに、サーイマーが兄に向かって言う。

兄さん、私の先生が、兄さんにパキスタンから本を頼んでいて、それを探して送ってあげたでしょう。受け取ってうれしそうにしてたわ。先生が、おかげで仕事がすごく楽になった。本当にありがとう。君のことは決して忘れないよって、おっしゃってたわ。